

理科



皆さんは「宇宙の始まり」を知っていますか。「どうして葉が緑色なのか」と考えたことがありますか。『何だろう?』や『なぜだろう?』が理科のスタートです。

和光高校では、1年次で「科学と人間生活」を学びます。身近な現象の不思議について、道筋を立てて考えます。2年次の「化学基礎」の内容は、原子や分子、化学反応などです。物質について学習し、物質の変化についても理解を深めていきます。3年次では「物理基礎」「化学」「生物基礎」「地学基礎」から自分の興味に合った科目を選択します。

基礎基本から学び直し、“考える力”“理解する力”“計算する力”を育てていく和光高校の理科の授業では、『理科が苦手』から『理科が楽しい』に変化が起こります。

社会

「答えは一つじゃない!」

地歴・公民科の面白さはこの一言で表されます。

和光高校では、それぞれの先生が思う「面白さ・深さ」を伝える授業をしています。地図を眺めてみる、絵や写真からその時代を想像してみる、新聞や文字資料を読み解いてみる、先生のエピソードに耳を傾ける…。そうした一つひとつの活動が、生徒の「創造」する力を高めるとともに、社会と「協働」することの大切さを学ぶことにつながります。「地理A」「世界史B」「日本史B」「現代社会」を共通科目として学び、興味があれば選択科目として「世界史A」「日本史A」「世界地誌」を学ぶことができます。これらの科目を通じて、ぜひ一緒に社会の奥深さを学びましょう!



体育



便利で快適な生活を送れるようになってきた現代では、一方で運動不足によるストレス増加が問題となっています。「体を動かしたい」という気持ちは、すべての人間が生まれつき持っている欲求です。「一つのボールを追いかけゴールした時の喜び、仲間とともに課題を解決したときの達成感、たっぷり汗をかいたあとの爽快感」。こうした一つひとつの感覚を味わうことで、皆さんも一つひとつ成長することでしょう。卒業後に向けた基礎体力を身に付け、楽しいと思えるスポーツを一つでも見つけられるよう授業を展開していきます。

家庭

「今を生き抜く力をつける 家庭科教育」

高校の家庭科では、近い将来自らがつくる家庭について、より具体的に学んでいきます。自分の家庭を守るためには、社会の動きを読み、時代にあった家庭経営をしなければなりません。和光高校の家庭科では、現代社会の問題がどのように、私たちの生活や家庭に、影響しているのかについて知り、考え、そして生き抜く力をつけていきます。

また、より実践的な力をつけるために、調理実習をはじめとする実習を多く取り入れています。

3年次の選択科目には、進路希望に応じて保育関係に進みたい人のために「子どもの発達と保育」を、栄養・調理関係では「フードデザイン」を設置しています。

